

機械器具 (24) 知覚検査又は運動機能検査用器具  
管理医療機器 診断用神経筋電気刺激装置 JMDN:35729000

## 「ケイセイ神経刺激装置TS-260」の付属品 出力ピンセット

### 【禁忌・禁止】

＜適用対象(患者)＞

1. 協調性または精神的適応力が欠如し、治療に協力が得られない患者への使用は避けること。[体重の負担もしくは過度の運動により不具合発現の可能性が高まる]

＜併用医療機器＞

1. 本品は、「神経刺激装置 TS-260」の付属品であり、指定以外の機器には使用しないこと。[相互作用の項参照]

### 【形状・構造及び原理等】

1. 種類
  - 1) 出力ピンセット (TS-26001)
  - 2) 出力鑷子 (TS-26002)
  - 3) 出力鑷子 (TS-26003)

### 2. 包装

- 1) 1 袋 1 本入

### 【使用目的又は効果】

1. 本品は、「神経刺激装置 TS-260」及び付属品の出力コードに接続し、手術時の神経幹、神経分岐の確認を行うと共に、損傷神経の損傷部位の判定に使用することが出来る。

### 【使用方法等】

1. 本体の電源が OFF であることを確認し、本体の出力コネクタに出力コードを接続する。
2. 出力コードに本品を接続する。

#### ＜使用方法等に関する使用上の注意＞

1. 使用前の注意
  - 1) 患者の選択は、手技に習熟した医師の判断のもとで行うこと。
  - 2) 本品の上には絶対に物を載せないこと。
  - 3) 本品が、正しく接続されていることを確認すること。
2. 使用時の注意
  - 1) 本品をはずす時はコネクタ部分を持って引き抜くこと。
  - 2) 不適切な使用、取扱いをした場合、損傷や誤動作を引き起こす可能性があるため、十分注意すること。
3. 使用後の注意
  - 1) 使用後は、本体の電源スイッチを OFF にし、出力レベル(周期)のツマミを弱く(遅く)してから本品の接続をはずす。
  - 2) 次回の使用に支障がないように清浄にし、整理した後保管すること。

### 【使用上の注意】

1. 相互作用(他の医療機器等との併用に関すること)  
弊社が指定した下記の専用機器以外との併用はしないこと。  
[専用機器以外は仕様が異なるため適合しないおそれがある]
  - 1) 本体  
診断用神経筋電気刺激装置 JMDM:35729000  
特定保守管理医療機器  
ケイセイ神経刺激装置 TS-260(16000BZZ01251000)の付属品

### 2) 接続品

診断用神経筋電気刺激装置 JMDM:35729000  
管理医療機器  
「ケイセイ神経刺激装置 TS-260」の付属品 出力コード  
(16000BZZ01251000)

### 【保管方法及び有効期間等】

1. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。

### 【保守・点検に係る事項】

1. しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動するかを確認すること。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】



ケイセイ医科工業株式会社

〒959-0261 新潟県燕市吉田鴻巣 96

Tel:0256-92-3582

本体の取扱説明書を必ずご参照ください。